

自分たちのまちは自分たちでつくろう

コミュニティ

ふしおだい

発行:伏尾台コミュニティ推進協議会広報委員会 池田市伏尾台5丁目2-3 / 平成26年05月01日

日本初・池田発
地域分権
ふしおだい
コミュニティ誌

Vol.11

行ってみて！ 1丁目第一公園、第二公園！

水飲み・手洗い場、幼児用遊具ができています！



◀ 1丁目第一公園

▼ 1丁目第二公園



平成25年度施行事業のひとつ「公園整備」として、水飲み・手洗い場や幼児用遊具の設置が完了しています。
お散歩の途中立ち寄ってみては？

※伏尾台コミュニティ推進協議会は、地域住民自らによる組織です。
皆様のご参画・ご意見をお待ちしております。詳しくは裏面をご覧ください。

平成 26 年度 よいまちづくりのための予算提案

平成 26 年 3 月の市議会で可決・承認されました。順次執行される予定です。
進捗状況なども引き続きこの広報でお伝えしてまいります。

平成 26 年度実施予定事業

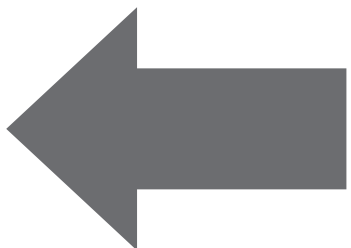
事業内容	概要	予算
協議会事務費	（継続）事務費・交通費等経費	100,000
青色灯パトロール車運営	（継続）運行表立案・通信費等、車両車検費用、ガソリン代等運営費	601,000
防犯カメラ設置・維持管理	（継続）防犯カメラ維持・新設	1,250,000
防犯防災啓発事業	（継続）無線機、備蓄備品補充、総合防災訓練費用	350,000
地域行事等活動促進事業	（継続）自治会活動夏祭り盆踊助成、子供会活動御輿巡航助成、子供御輿新調	850,000
伏尾台地域活性化支援	（継続）ミニコンサート・落語等のイベント（山びこフェスタ）を開催	350,000
AED 維持管理	（継続）地域設置の AED 成人 / 小児パッド交換等維持管理	42,000
子育て支援活動	（継続）乳幼児用品、イベント費、事務費（第 1 コミセンでの「フレンズ」活動）	100,000
拠点運営事業	（継続）水道光熱費、eo 光 net、事務所整備	150,000
公園整備	公園内に樹木名札の設置	300,000
	南公園遊具設置	250,000
地域運動会運営助成	（継続）スポーツ振興会行事への補助	200,000
第 1 コミセン設備改修	車いす用レール	20,000
	調理室戸棚扉交換	180,000
	2F トイレ改修	1,650,000
地域掲示板設置	老朽化した自治会掲示板の取り替え	360,000
細中花いっぱい運動支援	「みんなで育てる花いっぱいプロジェクト」活動支援	25,000
地域コミュニティ誌等発行	（継続）手作り広報紙制作費、印刷配布費	200,000
コミュニティ道路整備	細河コミュニティ推進協議会との連携事業 久安寺散策路整備	500,000

合計 7,478,000 円

アンケートの提出、伏尾台コミュニティ推進協議会へのご入会、
および安全パトロール隊へのご入隊は、お手数ですが下記に
設置の専用ポストまでお願いします。
※ご意見・ご提案のみでも結構です。
※記名にてご提出ください。

◎第一コミセン内受付前に設置のポスト
◎自治会の班長さんにお渡しいただいても結構です。

アンケート、
各種お申し込みの
ご提出先はコチラ



? 地域分権ってなに？

自分たちのまちは自分たちでつくろう

地域分権は、地域の人が「自分たちにとってより良いまちづくり」のため、組織として自発的に話し合い、市に対して事業提案するというものです。

この組織は「地域コミュニティ推進協議会」と呼ばれ翌年度に提案を事業化するための「予算提案権」が与えられています。

平成 19 年に始まった池田発・日本初の試みです。

＊制度の内容や各校区の取り組みなど、詳しくは池田市のホームページをご覧ください＊

もう少し詳しく教えて！

「予算提案権」は、地域の課題解決を目的に、各協議会で合意された提案事業に対し年間 500 ～ 700 万円＊を上限として、市民税の一部を予算化するものです。地域の要望が、即、翌年度の実現につながります。協議会へはいつでも誰でも参加できます。伏尾台をもっと住みよいまちにするため、あなたも参加しませんか。



安全パトロール隊員も随時募集しています！

ご説明・ご相談の上、ご都合の良い日・時間帯に青色灯パトロール車でパトロールをしていただきます。安全な地域づくりのため、是非ともご協力ください。

きりとり

- ☐ 【伏尾台コミュニティ推進協議会 入会申込書】
- ☐ 【伏尾台安全パトロール 入隊申込書】

氏名	住所 伏尾台
電話	携帯

ご意見・ご提案をお寄せください

伏小活用検討会 ― みらいへ ―

小中一貫後の伏尾台小学校跡施設の活用方法について、
住民による検討と市教育委員会とのやり取りがはじまります。

伏尾台コミュニティ推進協議会の有志により「伏小活用検討会 ―みらいへ―」が発足しました。

教育委員会がこの伏小検討会からの要望を受ける窓口になり、2月18日に担当者が設置された旨報告を受けました。

今後、地域の意向をまとめるため、自治会連合会と協力して参ります。

教育委員会の跡施設利用の考え方

- ① **グラウンド**：ほそごう学園のサブグラウンドとして併用。
- ② **体育館**：これまで同様住民で広く活用いただきたい。スポーツ振興面でもモデル地域として評価されている。幅広い住民利用を検討していきたい。避難施設としての活用は確定している。

- ③ **校舎**：これまで同様地域の文化活動への活用を尊重したいが、耐震対策の問題もあり、今後住民の皆さんとご相談しながら進めていきたい。市長は、地域の皆さんの意向を汲んだ活用を考えているので、今後とも協議を進めていただきたく考えている。

「伏小の活用を検討する、住民座談会」

日時：(1) 平成26年 **5月25日** (日曜日)
午前 10:00 – 12:00

(2) 平成26年 **5月31日** (土曜日)
午後 7:30 – 9:00

場所：第一コミセン大会議室

みなさまのご意見をお待ちしております！
ご都合のよい日時にご参加ください。



きりとり



アンケートにご協力ください！

※提出先は中面をご覧ください。

年代

氏名

住所 伏尾台

※伏尾台に「あったらいいのに」と思うモノ、設備やサービス、「あぶない・こわい」と感じる箇所など、ご意見を自由にお書きください。